

タンパク質・細胞 最新実験オンサイトセミナー

内容

① プレートリーダーでできること

多検体での生体分子の測定にはマルチウェルプレートが欠かせません。本パートでは、細胞マーカー測定、標的タンパク質測定（細胞ベースまたはイムノアッセイ）、相互作用測定など、プレートリーダーで測定できる様々なアプリケーションについてご紹介いたします。

② “ELISA法を凌駕する” ルシフェラーゼによる

標的タンパク質の検出と相互作用解析

プロメガでは発光性のエピトープタグ HiBiT や高輝度ルシフェラーゼを利用したタンパク質相互作用検出試薬など細胞ベースの実験に最適なシステムを開発してきました。本パートでは、標的タンパク質に対する抗体をスプリットルシフェラーゼで標識することで、洗浄不要でダイナミックレンジの広い標的タンパク質の検出あるいは相互作用検出が可能なイムノアッセイ『Lumit』について紹介いたします。

演者: プロメガ株式会社 戦略学術部長 大田光徳 Ph.D.

日時: 2024年10月2日(水) 13:00 ~ 14:00

会場: 愛媛大学医学部本館3F セミナー室

申込フォーム: <https://forms.office.com/r/uFRj9njCNV> (締切: 10月1日(火) 17:00)

問い合わせ先: プロメガ株式会社 <https://www.promega.co.jp/contact/index.php>

お問い合わせフォームはこちら→



申込フォームQRコード

